



南足柄小学校だより

進取の気象

R3. 7. 20
No.5

この逆境を活かせ！

新しい授業のかたち

昨年、新型コロナウイルスによる感染症が広がってからは、学校では新しい形の授業が次々と工夫されてきました。この学校だよりでも、リモート朝会や、グランド集会などを紹介してきましたが、授業で一番大きく変わったのは、毎日一人一台のタブレットを使うようになったことでしょうか。下の写真は、クラス全員の考えを画面で共有して学びを深めているところです。



昨年度はなかなかできなかったゲストティーチャーによる授業も体育館などでやり始めています。上の写真は、**松田警察署の警察官**に来ていただいて、一年生全員がソーシャルディスタンスをとりながら交通安全の学習をしているところです。

また、下の写真は、五年生の



メダカの誕生の授業です。毎年お世話になっている富川孝治先生から**メダカの卵**を児童一人一人にいただきました。体育館のフロアに顕微鏡を並べて自分の卵を観察しながらの授業です。

そして、今年

度は校外学習も工夫しながら行っています。下の写真は、**四年生がリサイクルの勉強**をしているところです。今年、なんと足柄環境保全の皆さんが教室とリサイクルの工場をリモートでつないで、生中継しながらの授業でした。普段は見られない、圧縮機械の中を見ることができたり、教室からのみんなの質問に現地の方がその場で答えてくださったり、ライブ感たっぷりな学習ができました。



【電話の自動応答システムについて】

学校の電話に自動応答システムがつけました。

・長期休業中は、

十六時四十五分

～翌八時十五分

・平日は、

十八時～翌七時三十分

・週休日や休日は、終日

以上の時間内は、学校の電話が自動応答となります。

緊急事態等により、至急の連絡が必要な場合は、教育委員会（七三―八〇三四）または、市役所にご連絡ください。

なお、教職員の勤務時間は八時十五分～十六時四十五分となっています。自動応答システムの時間外であっても電話に出られない場合があります。ご了承ください。

南小、心の俳句

ひやっつこいながさ
冷奴 頂飾る金生姜しょうが